

回覧

更級日記千年紀文学賞



上総国府のまら

いちばら

更級日記

千年紀
2020

第一回作品募集

応募
期間

令和3年3月1日～3月31日(必着)

一般の部
選考委員長椎名 誠
(作家)

このたびは「更級日記千年紀文学賞」の選考委員長という大変に名誉なお役目を頂戴しまして、いささか緊張しております。千葉の市原にこのような格調ある文学賞が誕生したことは素晴らしいことであり、微力ながら、魅力的な作品がたくさん輩出されるよう、力を尽くしたいと思います。

新しい可能性と、魅力に満ちた意欲的な作品の応募を楽しみにお待ちしております。

一般の部 選考委員 (五十音順)

加賀美 幸子
(エッセイスト[元NHKアナウンサー])岸本(下尾) 静江
(作家・市内在住)島内 景二
(国文学者)竹下 亜紀
(編集者)

主催 市原市、市原市教育委員会

協賛

一生涯のパートナー

第一生命

Dai-ichi Life Group

後援

千葉県、NHK千葉放送局、チバテレ、株式会社千葉日報社、bayfm78
株式会社いちばらコミュニティー・ネットワーク・テレビ、市原FM放送株式会社、
一般社団法人市原市観光協会



平安時代の女流文学作品として名高い「更級日記」。2020年は、作者である菅原孝標女が、帰京のため市原市にあった上総国府を出発した1020年から千年の節目の年です。更級日記を通じて、文字として書き表すことが時代を超え、人々の暮らしや文化、土地の風景、心の機微、感動を伝えることができる貴重な手段であることを改めて見つめ直すきっかけとなるよう「更級日記千年紀文学賞」を創設しました。

作品募集要項

一般の部

◆募集作品

市原市の地名や人物、行事、自然、歴史等を取り入れた小説、紀行文、随筆

◆応募資格

年齢・住所不問

◆規格

小説:400字詰め原稿用紙30枚程度

紀行文、随筆:400字詰め原稿用紙30枚以内

※市販の400字詰め原稿用紙にペンまたはボールペンを使用し、縦書き。ワープロも可。また横長A4サイズに縦書きのワープロ原稿の場合は1,200字(30字×40行)1ページを3枚分と換算します。いずれもページ番号を下部中央に配置してください。

◆応募規定

- (1)日本語で書かれた作品であることとします。
- (2)応募作品は、商業出版や原稿料、執筆料、受賞賞金などの収入を得た作品ではないこととします。
- (3)メール、郵送のいずれかで応募してください。メールで応募する場合、作品のファイル形式はWordまたはPDFで添付してください。
- (4)更級日記千年紀ウェブサイトにある表紙をダウンロードし、必要事項を記入し、作品とともにお送りください。
- (5)応募は一人1編までです。

賞の内容

一般の部

- ・大賞(1点) 記念品、賞金30万円
- ・優秀賞(2点) 記念品、賞金10万円
- ・選考委員特別賞 賞状

小中学生の部

- ・大賞(1点) 記念品、図書カード1万円分
- ・優秀賞(3点) 記念品、図書カード5千円分
- ・佳作(5点) 賞状、図書カード3千円分

小中学生の部

◆募集作品

「家族」をテーマとした短歌

◆応募資格

小中学生(住所不問)

◆応募規定

- (1)自作・未発表の作品であることとします。
- (2)所定の応募用紙と作品記入様式を更級日記千年紀ウェブサイトからダウンロードし、必要事項、作品を記入し、郵送で応募してください。
- (3)応募は一人2首までです。

共通事項

- (1)作品の選考に関するお問い合わせには応じられません。
- (2)応募後の作品の訂正、返却は受け付けません。
- (3)入賞作品の一切の権利は主催者に帰属します。出版等については、別途相談となります。
- (4)入賞者の氏名などは、報道機関に提供することがあります。
- (5)応募規定が守られていない場合は、選考の対象外となります。

◆入賞者の発表

令和3年8月頃に、更級日記千年紀ウェブサイトなどで発表します。また、受賞者には、書面で通知します。

◆作品の発表

受賞作品は、更級日記千年紀ウェブサイトで開催します。また受賞作品集を作成します。

◆表彰式

令和3年9月頃(市原市市民会館)

◆応募・問合せ先

〒290-8501千葉県市原市国分寺台中央1-1-1
市原市教育委員会ふるさと文化課「文学賞応募係」
TEL:0436-23-9853
メール:bungakusyo@city.ichihara.lg.jp

更級日記
千年紀
ウェブサイト

こちらから
ご覧ください➡

